|  |  |
| --- | --- |
| 令和6年度（2024年度）用 | 小学校社会科用 |

|  |
| --- |
| 「新編 新しい社会」**知識の構造図****【３年】** |

令和6年（2024年）1月版

東京書籍

□　知識の構造図　市の様子

わたしたちがくらす福岡市は、交通機関や高い建物が集まる場所や、住宅や公共施設の多い場所、海の近くの畑の多い場所などがあり、にぎやかで自然が豊かな市である。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　⑨

中心概念 　　まとめる

（概念的知識）

わたしたちは、福岡市の様々な場所の違いや特色をくらしや観光などに生かすことができる。

⑩

福岡市には、古くから残る神社、寺、家屋などの建造物や城跡があり、博多区や中央区に多く集まっている。

 ⑧

・城のあと

・神社　・寺

・いわれ

公共施設は交通機関に沿って広がっている。福岡市の中心部には市役所などの公共施設があり、市民のくらし、教育、健康福祉、観光や産業などを支えている。 ⑦

福岡市には、新幹線、鉄道、地下鉄、高速道路などの交通網が広がり、人々の移動や物の輸送に便利である。博多港や福岡空港は、海外ともつながっている。 ⑥

福岡市は、海に近い中央区や博多区を中心に大きな建物が集まり、そのまわりに住宅が広がっている。市の東側には工場が多く、西側には田畑が広がっている。 ⑤

⑤

福岡市の土地は、海に面した北側が低く、南に向かうほどだんだん土地が高くなっている。平らな土地は、海を囲うように東西に広がっている。 ④

福岡市には七つの区があり、様々な様子がみられる。

②

福岡市は福岡県の西側に位置し、高い建物が集まる場所や島、山などがある。

①

社会的事象

（具体的知識）

・観光　・宣伝

・市のとく色

・福岡市　・市の形

・八方位　・地図帳

・市の位置

・市役所

・ひなん場所

・公共しせつ

・山　・島　・川

・土地の高さ

・市の形　・八方位

・地図帳

・工場　・そう庫

・田畑　・森林

・土地の使われ方

・新かん線　・地下鉄

・高速道路　・空港

・交通

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　　つかむ　　　　　　　調べる　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 いかす

□　知識の構造図　農家の仕事

あまおう農家では、ビニールハウスなどの設備を使い、季節に合わせた育て方をするなど、おいしいあまおうをたくさんつくるために様々な工夫をしている。また、つくられたあまおうは、市の中央卸売市場から市内外の店に運ばれて販売され、地域の人の生活と密接な関わりがある。

⑨⑩

中心概念 　　まとめる

（概念的知識）

農家では、自然条件を生かしてあまおうをつくるほか、苗づくりや栽培設備に様々な工夫をしている。また、ビニールハウス内で電照をしたり暖房をつけたりすることで、冬でもたくさんのあまおうを収穫できるよう工夫している。　　　　　　　　　　　　　　　　　　⑥⑦

わたしたちの住む福岡市では、様々な野菜や果物がつくられている。

①

福岡市では、たくさんのいちごがつくられていて特産品になっている。特にあまおうという種類が有名である。

②③

③

農家では、季節の変化に合わせた工夫をしながら、１年間を通して計画的にあまおうをつくっている。

④⑤

あまおうの収穫は、朝早くから手作業で行われている。収穫されたあまおうは、市内だけでなく、近隣の市や県、海外にも送られている。

⑧

社会的事象

（具体的知識）

・葉かぎ

・電しょうせつび

・だんぼうせつび

・ビニールハウス

・日当たり

・しゅうかく

・なえ

・生産額

・ぼうグラフ

・作物

・あまおう

・農家

・特産品

・送り先

・市場

・パックづめ

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　　　つかむ　　　　　　　　　 調べる

□　知識の構造図　工場の仕事

明太子工場で働く人は、明太子をたくさんの人に食べてもらうために、衛生面に気をつけ、様々な工夫をして仕事をしている。また、明太子は県内を中心に販売され、福岡市のお土産として知られているなど、地域の人の生活と密接な関わりがある。

⑨⑩

中心概念 　　まとめる

（概念的知識）

わたしたちの住む福岡市には、様々なものをつくる工場があり、博多港の近くに多く分布している。また、特に、食べ物や飲み物をつくる工場が多い。 ①

工場では、人の手と機械を有効に使って、流れ作業で明太子をつくっている。

④⑤

明太子を安全にたくさんつくるために、工場で働く人たちは、温度管理や衛生面に気をつけながら仕事をしている。

⑥⑦

工場でつくられている明太子は、県内を中心とした販売店で売られている。商品開発をしたり、地域の文化や伝統工芸品などを紹介したりして、明太子を通して、福岡市のよさをたくさんの人に広めようとしている。 ⑧

福岡市にある工場でつくられる明太子は、70年以上前からつくられていて、福岡市の名物になっている。

②③

社会的事象

（具体的知識）

・安全

・せいけつ

・えいせい面

・原料

・作業

・きかい

・明太子

・博多港

・工場

・たくはいびん

・インターネット

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　　つかむ　　　　　　　　　 調べる

□　知識の構造図　店ではたらく人

販売の仕事に携わる人々は、お客さんの様々な願いにこたえ、売り上げを高める工夫や努力をしながら仕事をしている。

⑬⑭

中心概念 　　まとめる

（概念的知識）

利用する理由は店によって異なるが、家の人がよく利用するのはスーパーマーケットである。

②

②

②

・スーパーマーケット

スーパーマーケットに並ぶ多くの品物は、国内だけではなく外国も含めた、他地域との関わりによって成り立っている。

⑦⑧

・産地

・国旗

スーパーマーケットで働く人は、品物の注文や陳列をしたり、品物を加工・包装したりするなど、様々な取り組みをして、お客さんがたくさん来るよう工夫している。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　⑨⑩

・品しつ

・注文

・かんばん

スーパーマーケットでは、たくさんの品物が販売されている。また、たくさんの人たちが仕事をしている。

⑤⑥

地域に見られる生産や販売の仕事は、わたしたちの生活と身近なところでつながっている。

❶

・生活とのつながり

スーパーマーケットで働く人は、お客さんの多様なニーズにこたえるための様々なサービスをしており、それらの工夫が店の売り上げを高めることにつながっている。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　⑪⑫

・地いきこうけん

・売り上げ

地域には、様々な種類の店がある。

①

・商店がい

社会的事象

（具体的知識）

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　　　つかむ　　　　　 調べる　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　いかす

□　知識の構造図　火事からくらしを守る

火事から地域の人の安全を守るために、消防署などの関係機関は相互に連携して、緊急時に対処する体制をとったり、地域の人と協力したりしながら火事の防止に努めている。　　　　　　 　⑦⑧

中心概念 　　 まとめる

（概念的知識）

消防団は、地域の人が集まり、消防署と協力しながら火事に備えて訓練したり、防火を呼びかけたりしている。

⑥

まちには様々な消防施設が設置されており、火事などが起きたときのために、避難場所も定められている。

⑤

火事が起きたとき、様々な関係機関が、通信指令室を中心にネットワークを活用し、相互に連携して迅速に対処する体制をとっている。

④

消防署の人たちは、地域の安全を守るために、火事が起きたときに迅速に対応している。また、日頃から火事に対応するための訓練などを行い、緊急時に備えている。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　③

火事が起きると、消防士は消火活動を行い、様々な人が協力して消火や救助の活動をしている。

①

社会的事象

（具体的知識）

・消防士

・消防自動車

・協力

・消火活動

・防火服

・訓練・点検

・１１９番

・通信指令室

・救急車

・けいさつしょ

・消防しせつ

・防火水そう

・消火せん

・ひなん場所

・国のきまり

・消防団

・消火訓練

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　　　つかむ　　　調べる

□　知識の構造図　事故や事件からくらしを守る

事故や事件からくらしの安全を守るために、警察署などの関係機関は相互に連携して、緊急時に対処する体制をとったり地域の人と協力したりしながら、事故や事件の防止に努めている。

⑤⑥

中心概念 まとめる

（概念的知識）

身近な地域には、事故や事件の起こりそうな危ない場所がたくさんある。①

地域社会の一員として、地域の安全を守るために、自分たちにもできることや日頃から心がけることを考えることが必要である。

❶

こども１１０番の家の設置など、警察が地域の人と協力して、地域の安全を守っている。また、地域の人は、警察やＰＴＡ、市役所などと連携しながら安全なまちづくりに努めている。 ④

事故が起きたとき、様々な関係機関が、通信指令室を中心としたネットワークを活用し、相互に連携して迅速に対処する体制をとっている。

②

警察官は、地域の安全を守るために、様々な活動をして事故などの緊急時に備えている。

③

社会的事象

（具体的知識）

・事故

・事件

・協力

・通報

・１１０番

・通信指令室

・けいさつ

・交番

・法やきまり

・こども１１０番

・安全なまちづくり

・防犯パトロール

・安全マップ

・防犯教室

・防災訓練

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　　　 つかむ　　 調べる　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 いかす

□　知識の構造図　市の様子と人々のくらしのうつりかわり

市や人々の生活の様子は、交通網の整備や公共施設の建設、土地利用や人口の変化、生活で使う道具の改良など、時間の経過にともない移り変わってきている。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　⑨⑩

中心概念 　　まとめる

（概念的知識）

明石市の人々は、市の発展のために様々な取り組みをしており、わたしたちも市の未来について考えていくことが大切である。

⑪

昔から今にいたるまで、くらしをよりよくしようとする人々の願いによって道具は様々に工夫されて使われてきており、人々の生活も変わってきた。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ⑦⑧

・道具

・はくぶつ館

戦争で空襲の被害を受けた明石のまちは、70年前ごろから今まで、いろいろと変わってきている。

①

明石市の昔と今では、土地の使われ方や交通などの様子が変わってきた。

②

明石市の学校や図書館などの公共施設は、人々のくらしの役に立つために昔から今にいたるまで計画的に建設されており、税金を使って整備されている。 ⑥

・いどう図書館

・コミュニティー・センター

・税金

明石市の土地利用の様子は、昔は田や畑が多かったが、埋め立て地や団地ができるなど昔から今にいたるまで大きく変わってきた。

⑤

⑤

明石市の主な道路や鉄道などの交通網は、昔から今にいたるまで計画的に整備されており、人々の生活も変わってきた。

④

明石市の人口は、昔から今にいたるまで市町村の合併などの土地の広がりに合わせて増えており、最近では特に、お年寄りや外国の人の数が増加してきた。 ③

③

社会的事象

（具体的知識）

・天文科学館

・市の広報誌

・明治　・市えいバス

・鉄道　・新かん線

・国道　・高速道路

・人口

・大正、昭和、平成

・外国の人

・年表

・土地の高さ

・土地の使われ方

・

・時期の区分

・せんそう

・空しゅう

・ため池・人工の島

・うめ立て　・団地

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　　つかむ　　　　　　　調べる　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 いかす